

橋梁技術発表会 発表テーマ関連図書のご案内

(東京地区発表) 曲線細幅箱桁橋の試設計について ～H29 道示による設計の留意点～

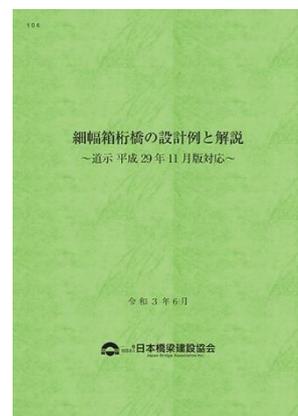
No.104 細幅箱桁橋の設計例と解説

販売価格:4,950 円(税込)

令和3年6月発刊

平成16年に発刊された「細幅箱桁橋のコンセプトと設計例」を、平成29年の「道路橋示方書・同解説」の改定に伴い、タイトルを「細幅箱桁橋の設計例と解説」に改め改訂しました。

今回の改訂では、横荷重に対する耐荷性能の照査例を示したほか、床版に鋼コンクリート合成床版を採用した場合の留意点や曲線桁についても解説を加えるなど、旧版のページ数が約90ページであるのに対し改訂版は約250ページと、大幅に充実した内容になっています。



(中部地区発表) 鋼橋の陸上輸送 ～橋を安全に輸送するための留意点～

No.123 輸送の手引き

販売価格:4,400 円(税込)

令和3年9月発刊

平成20年(2008年)に改訂第3版を発行しました「輸送マニュアル」を全面改訂し、新たに「輸送の手引き」として発刊しました。この間、特に陸上輸送に関する法令の改正や規制の緩和が多くなされており、これらを反映した最新の内容となっています。



新刊図書のご案内

No.57 鋼橋へのアプローチ(改訂2版)

販売価格:4,950 円(税込)

令和4年3月発刊

「鋼橋へのアプローチ」は、鋼橋の入門書として1998年の発刊以来、数多くの方々にご利用頂いて参りました。2006年の前回の改訂から16年が経過し、鋼橋をとりまく環境は大きく変わる中、過去の貴重な情報を踏襲しながらも、鋼橋の最新の技術と情報を皆様に発信する目的で、改訂2版を出版することとなりました。

本書は、これまでと同様に、現在鋼橋に携わっておられる方々、あるいは鋼橋に興味をお持ちの方々に向けて、鋼橋の魅力を伝えつつ、鋼橋への理解が少しでも深まりますことを願うワーキンググループが一丸となって作成しました。また、鋼橋の魅力を感じていただけるよう、そしてイメージしやすいようにできるだけ多くの写真や図を掲載しております。

